

山崎直方 （山崎直方） 地理學者、理學博士。明治二年二月十日佐國生れ、
 昭和四年七月二十六日歿（八七〇—一九二九）。號為大居士。帝國大學理科
 大學卒。ドイツに留學、東京帝大教授となり、大正八年地理學科を創
 設。十一年度際地理學會聯合副會長、また十四年に日本地理學會を
 興し初代會長に就任。『大日本地誌』全十卷（明治二十六年—大正四
 年刊）を佐藤澤藏と共に編。

著書に『西洋又南洋』（大正十五年）二月十五日古今書院）、歿後『山
 崎直方論文集』全一卷（昭和五年刊）、『地理學叢話』（昭和七年六
 月十八日古今書院）出版。

